

乳がん術後連携パス



大阪医科薬科大学病院



大阪府がん診療連携協議会

はじめに

【連携パス】とは、地域のかかりつけ医と大阪医科薬科大学病院の医師が、あなたの治療経過を共有できる「治療計画表」のことです。「連携パス」を活用し、かかりつけ医と大阪医科薬科大学病院の医師が協力して、あなたの治療を行います。

【かかりつけ医があなたのもうひとりの主治医です】
病状が落ち着いているときの投薬や日常の診療はかかりつけ医が行い、専門的な治療や定期的な検査は大阪医科薬科大学病院が行いますので、ちょっとしたケガや日常の相談は、まずかかりつけ医にご相談ください。必要に応じて大阪医科薬科大学病院を受診していただきます。また、**緊急を要する場合で休日や夜間等かかりつけ医を受診できない場合は、大阪医科薬科大学病院（072-683-1221 代表）までご連絡ください。**

この「連携パス」を活用することで、大阪医科薬科大学病院と地域のかかりつけ医とが協力し、患者さんの視点に立った安心で質の高い医療を提供する体制を構築することを目指しています。また、患者さんにとっても長い待ち時間や通院時間の短縮などの負担軽減や、ご自身の治療計画や経過の把握、かかりつけ医の手厚い診療による不安の解消といったメリットにもつながります。



もくじ

☆ 日常生活で気をつけて

いただきたいこと・・・・・・p3～p4

☆ 退院後もこれだけは

忘れずに・・・・・・p5～p6

☆ 自己検診の方法・・・・・・

p7～p8

☆ 乳がん術後連携パス・・・・・・

p9～p16

☆ 大阪医科薬科大学病院の各部署・担

当等のご案内・・・・・・p19～p20

日常生活で気をつけていただきたいこと

<リンパ節郭清を受けた方へ>

手術を受けた方の腕は、できるだけ負担をかけないで
リンパ節郭清は、わきの下のリンパ節をとりますので、
リンパ液の流れが低下し、腕がむくみやすくなります。

- ★ 注射や採血、血圧測定などもできるだけ反対側の腕でするようにしましょう。
- ★ 重いカバンや荷物を持つ時は反対側の腕を使いましょう。キャリアーなどを使うと便利です。



<リンパ節郭清を受けた方へ>

ケガ・やけど・手荒れには十分注意を

傷ができると、健康な時より炎症を起こしやすくなります。

- ★ 手や指先が荒れないようにハンドクリームなどを塗りましょう。
- ★ 深爪や虫刺されに注意しましょう。（虫よけ剤の使用）
- ★ 急激な日焼けを避けましょう。（日焼け止め使用）
- ★ 裁縫のとき、針を指に刺さないように気をつけましょう。
- ★ 鍼灸院での治療はさけましょう。
- ★ ガーデニングなどを行う時は、ゴム手袋をはめましょう。
- ★ ケガをしたらすぐに水で洗い、清潔を保つようにしましょう。
- ★ 手術を受けた方の腕に大きなケガをしたり、傷口が治りにくい時は、受診してください。
- ★ 蜂窩織炎（ほうかしきえん）について
体液が溜まりむくんでいる箇所に、ケガなどにより細菌が侵入することによって、手全体に炎症を起こす合併症です。このような症状が出た時は、受診してください。



退院後もこれだけは忘れずに！

定期的な診察や検査に行きましょう

術後10年を目途に、定期的な診察や検査を行います。診察や検査の間隔は、手術後の状態によって異なりますから、医師の指示通り、決められた日に診察や検査を受けるようにしてください。なお、定期検査は乳がんを対象としているものです。他の病気をカバーするものではありません。



定期的な診察や
検査を

毎月1回、自己検診を続けましょう

どんな病気でも早期に発見して、早期に治療することが大切です。特に乳房の異常は自分でも調べることができますので、手術を受けたこの機会に、毎月1回、日を決めて手術側の点検を行い、皮膚の変化・しこり（硬結）や発赤などがなければチェックします。手術をしていない側の乳房の自己検診も続けるようにし、気になるところがあったら、主治医に相談してください。7ページに自己検診法の説明があります。

指示された薬は忘れずに服用しましょう

病院で処方された薬は、ホルモン剤や化学療法剤で、手術の治療効果を高めるために必要なものです。薬を服用するように医師から指示された場合には、指示された通りに忘れずに正しく服用してください。副作用がある場合には、主治医に申し出てください。



不安にかられる時

まだまだ、不安や悩みがあると思いますが、乳がんを経験された多くの方は、病気を克服し、充実した人生を送っています。あなたの身体には大きな力が備わっています。その力を信じて生活することが大切です。それでも不安な時や困った時は遠慮なく相談窓口を訪ねてください。

また、医療スタッフのみならず、あなたの周りには家族や友人など、あなたを思い、支えてくれる人達がいることを思い出してください。



自己検診の方法

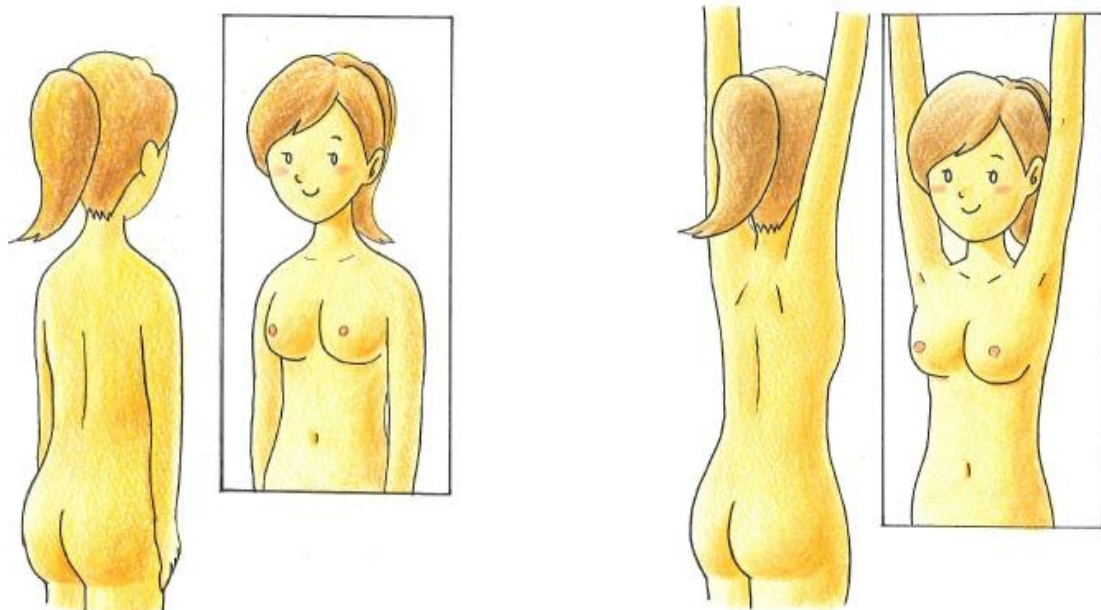
鏡の前で乳房の形をチェックしましょう（図1）

1.鏡の前に立ち、両腕を下げた状態で次のことをチェックします。

- 乳房にへこみやひきつれ、膨らみなど皮膚の変化はないか
- 赤く腫れているところはないか
- しこりはないか
- 乳頭のへこみはないか
- 乳頭からの異常分泌はないか

2.次に、両腕を上げた状態で、1と同じことを調べます。
（しこりがあるとそこにへこみができたり、ひきつれができたりすることがあります。）

図 1



入浴時やおむけになってしこりをチェックしましょう

3.入浴時（図2）あるいは仰向けに寝て枕やタオルを折ったものを背中の下に入れます（図3）。

調べる乳房とは反対側の手の指を揃えて、指の腹で滑らせるように渦巻き状、縦横に動かしてチェックします。入浴時では、指に石鹸を付けるとすべりがよくなり滑らかに動かすことができます。

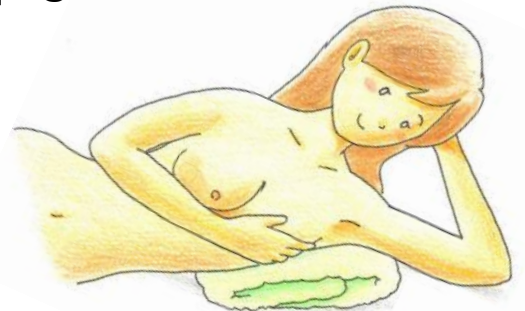
注意：乳がんの自己検診を行う時は、指先で乳房をつままないようにすることが大切です。

4.反対の乳房も同様の方法で調べます。

図 2



図 3



乳がん術後連携パス(2ヶ月～2年)

○:必須項目 △:必要時に行います

			かかりつけ医	大阪医科大学 薬科大学 病院	かかりつけ医	大阪医科大学 薬科大学 病院
(術後)			2～5ヶ月	6ヶ月	7～11ヶ月	1年
			月 日	月 日	月 日	月 日
			診察	問診	体調	○
薬の副作用						
不正出血有無						
(骨粗鬆症の有無)						
リンパ浮腫の有無						
一般的内科的診察での異常						
視触診			△	○	△	○
投薬			○	△	○	△
検査			△	○	△	○

自己チェック項目

気になる項目をチェックし、医師に相談しましょう

自己視触診	手術側 チェック	赤く腫れているところはないか				
		しこりはないか				
		リンパ浮腫になっていないか				
	手術していない側の チェック	自己検診に異常はないか				
その他		気になる症状などないか				

～メモ～

★かかりつけ医への受診間隔はかかりつけ医の指示どおりに！

★検査のうち、かかりつけ医にて行った分は大阪医科薬科大学病院では省けます。★何かあればまずかかりつけ医に相談を！

かかりつけ医	大阪医科薬科大学病院	かかりつけ医	大阪医科薬科大学病院
1年1～5ヶ月	1年半	1年7～11ヶ月	2年
月 日	月 日	月 日	月 日
○	○	○	○
△	○	△	○
○	△	○	△
△	△	△	○

～メモ～

*あなたが手術を受けた日

平成 年 月 日

*受けた手術

乳房切除 ・ 乳房温存

リンパ節郭清 ・ センチネルリンパ節生検

乳がん術後連携パス(2年～4年)

○:必須項目 △:必要時に行います

			かかりつけ医	大阪医科大学 薬科大学 病院	かかりつけ医	大阪医科大学 薬科大学 病院
(術後)			2年1～ 5ヶ月	2年半	2年7～ 11ヶ月	3年
			月 日	月 日	月 日	月 日
診察	問診	体調	○	○	○	○
		薬の副作用				
		不正出血有無				
		(骨粗鬆症の有無)				
		リンパ浮腫の有無				
		一般的内科的診察での異常				
	視触診		△	○	△	○
投薬		○	△	○	△	
検査		△	△	△	○	

自己チェック項目

気になる項目をチェックし、医師に相談しましょう

自己視触診	手術側 チェック	赤く腫れているところはないか				
		しこりはないか				
	リンパ浮腫になっていないか					
	手術して いない側の チェック	自己検診に異常はないか				
その他		気になる症状などないか				

～メモ～

★閉経後の方でアロマトーゼを服用している方は年1回の骨粗鬆症の
検診を受けましょう。

★不正出血があった場合は婦人科を受診しましょう。

3年目以降はステージ I・IIaは
1年ごとの受診 になります。

～メモ～

かかりつけ医	大阪医科大学 薬科大学 病院	かかりつけ医	大阪医科大学 薬科大学 病院
3年1～ 5ヶ月	3年半	3年7～ 11ヶ月	4年
月 日	月 日	月 日	月 日
○	△	○	○
△	△	△	○
○	△	○	△
△	△	△	○

乳がん術後連携パス(4年～7年)

○:必須項目 △:必要時に行います

			かかりつけ医	大阪医科大学 薬科大学 病院	かかりつけ医	大阪医科大学 薬科大学 病院
(術後)			4年1～5ヶ月	4年半	4年7～11ヶ月	5年
			月 日	月 日	月 日	月 日
			診察	問診	体調	○
薬の副作用						
不正出血有無						
(骨粗鬆症の有無)						
リンパ浮腫の有無						
一般的内科的診察での異常						
視触診			△	△	△	○
投薬	(5～10年)		○	△	○	△
検査			△	△	△	○

自己チェック項目

気になる項目をチェックし、医師に相談しましょう

自己視触診	手術側 チェック	赤く腫れているところはないか				
		しこりはないか				
	リンパ浮腫になっていないか					
	手術していない側の チェック	自己検診に異常はないか				
その他	気になる症状などないか					

～メモ～

- ★5年目以降のかかりつけ医は必要時受診
- ★定期受診は10年目まで
- ★定期受診日以外でも気になる症状があれば受診

かかりつけ医	大阪医科大学 薬科大学 病院	かかりつけ医	大阪医科大学 薬科大学 病院
5年1～ 11ヶ月	6年	6年1～ 11ヶ月	7年
月 日	月 日	月 日	月 日
○	○	○	○
△	○	△	○
△	○	△	○

～メモ～

乳がん術後連携パス(7年～10年)

○:必須項目 △:必要時に行います

			かかりつけ医	大阪医科大学 薬科大学 病院	かかりつけ医	大阪医科大学 薬科大学 病院
(術後)			7年1～ 11ヶ月	8年	8年1～ 11ヶ月	9年
			月 日	月 日	月 日	月 日
診察	問診	体調	○	○	○	○
		薬の副作用				
		不正出血有無				
		(骨粗鬆症の有無)				
		リンパ浮腫の有無				
		一般的内科的診察での異常				
	視触診		△	○	△	○
投薬			/	/	/	/
検査			△	○	△	○

自己チェック項目

気になる項目をチェックし、医師に相談しましょう

自己視触診	手術側 チェック	赤く腫れているところはないか				
		しこりはないか				
		リンパ浮腫になっていないか				
	手術して いない側の チェック	自己検診に異常はないか				
その他	気になる症状などないか					

～メモ～

★かかりつけ医への受診間隔はかかりつけ医の指示どおりに！

★検査のうち、かかりつけ医にて行った分は大阪医科薬科大学病院では省けます。★何かあればまずかかりつけ医に相談を！

かかりつけ医	大阪医科薬科大学病院
9年1～11ヶ月	10年
月 日	月 日
○	○
△	○
△	○

～メモ～

~X毛~



～×毛～



ご案内

がん相談支援センター

患者さまに安心感を持って療養していただけるように、がん相談支援センターにて、がんに関する相談をお受けしております。

当院に入院・通院されているがん患者さま・ご家族さまが安心して温かな医療・看護が受けられるよう、医師または看護師など院内のスタッフとの連携はもとより、地域の医療・保健・福祉などの各機関と協働・連携をとりながら、より満足度の高い療養生活と充実した日々を送っていただけるように支援を行っています。

相談時間

月曜日～金曜日 9:00～16:00

第1・3・5土曜日 9:00～12:00 (土曜日は完全予約制)

(但し当院の休診日はお受けしておりません。)

予約方法

がん相談支援センター窓口または電話にてお申し込みください。

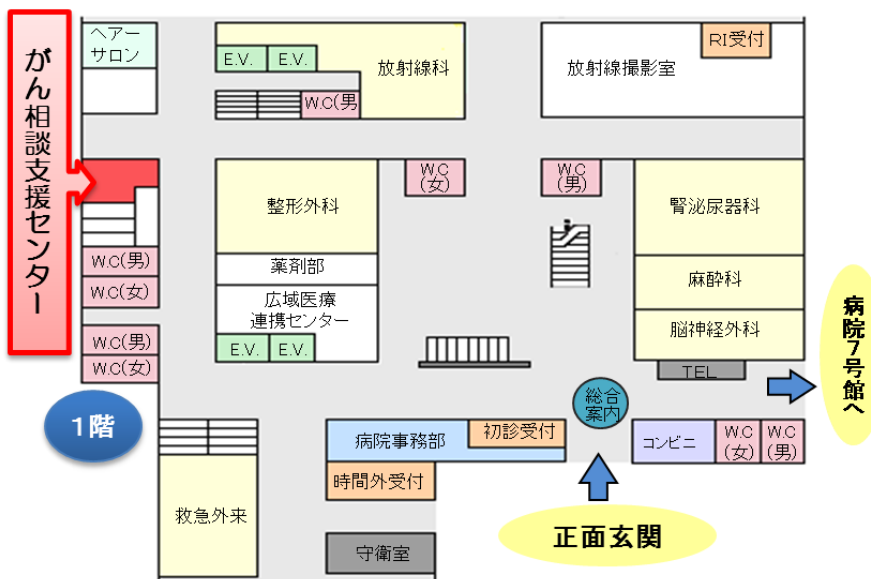
電話：072-683-1221 (代表) 内線2095

FAX：072-684-6221

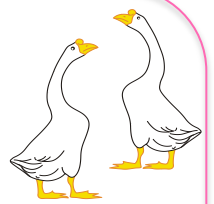


※土曜日は完全予約制です。

※予約優先としますが、予約がない場合でも時間に空きがあればお受けしております。



再診予約変更



乳腺・内分泌外科外来に電話してください。
午後3～4時の間に予約の取り消しや変更を承ります。
なお、検査によっては予約の変更はできませんので、
その場合は、直接来院のうえ、ご変更ください。

電話番号：072-683-1221（代表）（内線2341）

夜間・休日などの対応

緊急を要する場合で、休日や夜間等かかりつけ医を受診できないときは、大阪医科薬科大学病院までご連絡ください。

電話番号：072-683-1221（代表）

がん患者サロン「ひだまり」について

当院では、がん患者さま・ご家族さまが病気や治療、経済的な問題など、お一人で悩むことなく患者さま同士、ご家族さま同士で語り合い、支え合うことのできる場として、がん患者サロン「ひだまり」を開催しています。

対 象： 当院で通院治療中のがん患者さま・ご家族さま
※その他ご希望の方はご相談ください。

開 催 日 時： 2か月に1回、偶数月の土曜日（第1・3・5のいずれか）
10：00～12：00

※日程はホームページや院内掲示・またはがん相談支援センターでご確認ください。

場 所： 2号館3階 外来化学療法センター

場 費 用： 参加は無料です。

内 容： 勉強会&交流会（勉強会約1時間、交流会約1時間）
いずれかのみでの参加も可能です。

申込み方法： 平日9：00～16：00の間にごがん相談支援センター窓口、
または お電話でお申し込みください。

※定員になり次第締め切らせていただきますのでご了承ください

申し込み・問い合わせ先

がん相談支援センター 電話番号：(代表)072-683-1221 (内線)2095

大阪医科薬科大学病院

TEL 072-683-1221(代表)

あなたのお名前

さん

かかりつけ医

(電話

—

—

)